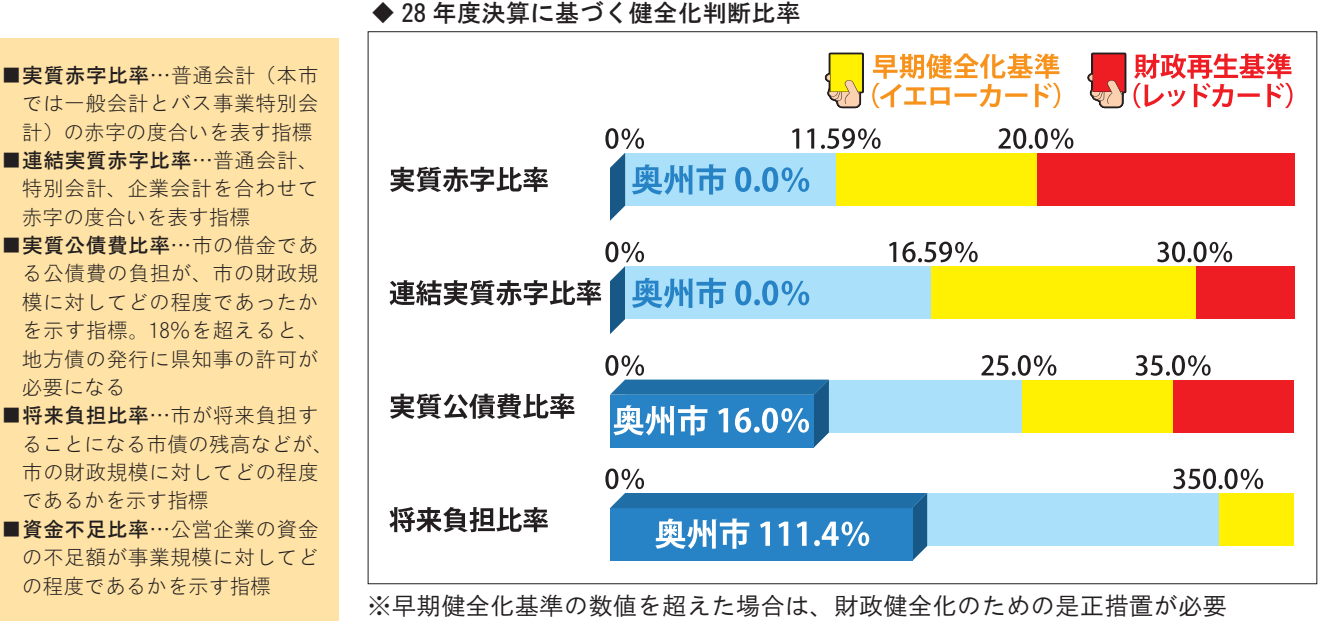


■収益的収支…公営企業の１年間の営業活動に係る収入と支出
■資本的収支…公営企業の将来の営業活動に備えて行う設備投資に係る収入と支出

◆企業会計決算額・企業債残高					(単位：万円)	
会 計 名		項 目	28 年度	27 年度		
水道事業	収益的 収 支	収益	30 億 9, 638	24 億 6, 440		
		費用	29 億 829	23 億 2, 341		
		純利益	1 億 8, 809	1 億 4, 099		
	資本的 収 支	収入	10 億 8, 058	9 億 4, 922		
		支出	21 億 1, 648	20 億 7, 156		
		不足分	10 億 3, 590	11 億 2, 234		
	企業債残高		157 億 8, 807	114 億 3, 579		
国民宿舍等事業 (サンホテル衣川荘)	収益的 収 支	収益	2 億 4, 982	2 億 3, 850		
		費用	2 億 5, 404	2 億 5, 091		
		純利益	▲ 422	▲ 1, 241		
	資本的 収 支	収入	0	0		
		支出	859	1, 770		
		不足分	859	1, 770		
	企業債残高		—	—		
病院事業	収益的 収 支	収益	52 億 776	54 億 6, 988		
		費用	52 億 2, 228	50 億 3, 465		
		純利益	▲ 1, 452	4 億 3, 523		
	資本的 収 支	収入	1 億 4, 071	1 億 8, 791		
		支出	2 億 1, 926	6 億 2, 055		
		不足分	7, 855	4 億 3, 264		
	企業債残高		15 億 5, 731	17 億 530		

※資本的収支の不足分は、過年度分の留保資金などから補てん
※収益的収支は税抜、資本的収支は税込



お知らせ

市の財政状況については、市ホームページでも公開しています。

■HPアドレス <http://www.city.oshu.iwate.jp/>

※インターネットでも検索可

奥州市 財政状況等

検索

一般会計の28年度末地方債残高は778億1481万円で、27年度末と比較すると17億821万円減少しました。特別会計および企業会計においても減少しており、市民1人当たりの負担は減少しています。

市民負担の状況

◆地方債残高と市民1人当たり換算額				(単位：万円)	
項 目 名		28 年度	27 年度		
一般会計		778 億 1, 481	795 億 2, 302		
	市民1人当たり	65.1	65.9		
一般会計＋特別会計		1, 163 億 3068	1, 236 億 8, 486		
	市民1人当たり	97.3	102.5		
一般会計＋特別会計＋公営企業会計		1, 336 億 7, 606	1, 368 億 2, 595		
	市民1人当たり	111.9	113.4		

※各年度3月末の住民基本台帳による人口から算出

地方自治体の会計には、一般会計とは別に特定の収入で支出を賄う「特別会計」があります。特別会計（9会計）の全体の決算額は、27年度と比較して、歳入が20億617万円の減、歳出は22億2652万円の減となりました。

52万円の減となりました。簡易水道事業の一部が水道事業会計へ移行したことや国民健康保険特別会計（事業勘定）における被保険者数の減少および療養給付費の負担が少なかったことにより、それぞれ事業費が大幅に減となったため、歳入歳出とも減少となりました。

特別会計

◆特別会計決算額・地方債残高					(単位：万円)	
会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	28 年度末 地方債残高		
国民健康保険	事業勘定	138 億 8, 645	133 億 8, 399	—		
	直営診療施設勘定	3, 989	3, 938	2, 400		
後期高齢者医療		11 億 6, 148	11 億 5, 886	—		
介護保険	保険事業勘定	110 億 8, 218	109 億 1, 872	—		
	介護サービス事業勘定	1 億 7, 283	1 億 7, 011	3 億 4, 705		
簡易水道事業		1 億 5, 518	1 億 4, 688	3 億 9, 340		
下水道事業		33 億 5, 029	33 億 4, 668	235 億 9, 860		
農業集落排水事業		14 億 3, 574	14 億 3, 480	128 億 2, 642		
浄化槽事業		3 億 4, 628	3 億 4, 536	12 億 5, 340		
バス事業		1 億 1, 063	1 億 1, 063	7, 300		
米里財産区		1, 122	1, 122	—		
合 計		317 億 5, 217	310 億 6, 663	385 億 1, 587		

企業会計
水道事業で黒字決算

地方自治体が経営する地方公営企業は、一般会計から独立して運営しています。本市には3つの公営企業があり、その決算状況についてお知らせします。



《水道事業会計》
水道事業では、生活用水の安定供給と効率的な配給水のためにダム受水に伴う施設整備や老朽管などの施設更新を計画的に行うとともに、胆沢区および衣川区の簡易水道事業を上水道事業へ統合しました。

また、水道施設、管路の耐震性、老朽度などを診断・評価し更新需要などを求めた「奥州市水道施設耐震化基本計画」を策定しました。

《国民宿舍等事業会計》
28年度は「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」が行われたことや旅行会社へ通常の営業活動のほか、教育旅行やインバウンド（訪日外国人

旅行）の営業活動によって、サンホテル衣川荘の利用者数（特に宿泊者）と売上げが伸びましたが、施設・設備の修繕などもあり、単年度の黒字化にはつながりませんでした。今後も、宿泊に関しては、現在の宿泊予約の主流であるネット系エージェントからの集客の強化をはじめ、教育旅行やインバウンドの集客につながる商談会へ積極的に参加するとともに、引き続き経費の削減に取り組むことにより、単年度の黒字化ができるように経営努力を重ねてまいります。